

学校や教科を越えてつながる

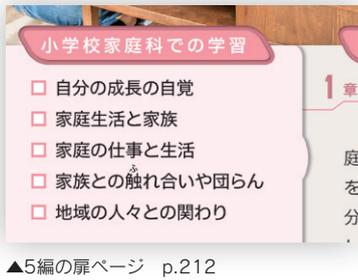
小学校家庭科や高等学校家庭科との関連を強化しています。また、教育課程全体で、カリキュラム・マネジメントが求められおり、「他教科マーク」や「他教科Dマーク」などを用意し、中学校他教科との関連を図っています。

小学校・中学校・高等学校の連携

小学校、高等学校との関連

小学校、高等学校家庭科との系統性が明確化されました。ガイダンスや編の扉、リンクマークなどで、特に小学校家庭科との関連を示しています。

詳細は内容解説資料②「年間指導計画例と学習指導要領の小中高関連表」をご覧ください。



▲5編の扉ページ p.212

小学校マーク

小学校の学習内容と深く関わるところには、小学校マークを付けています。

→ 小学校 → 家庭 → 食事の役割



▲中学校家庭分野の学習内容を見てみよう p.10-11



カリキュラム・マネジメントへの取り組み

技術分野や他教科との関連

教科横断的な学びを取り入れることで、家庭分野の学習をより深め、広げることができるようにしました。

他教科マーク/他教科Dマーク

中学校のほかの教科と関連する場合は、「他教科マーク」を付けて、教科横断的な学習の定着を図りました。道徳との関連も充実させています。「他教科Dマーク」では、Dマークコンテンツで他教科の教科書紙面が確認できます。

●他教科マーク

→ 他教科 → 社会(地理) 自然災害と防災への取り組み

●他教科Dマーク

- 保健体育 自然災害による傷害の防止
- 理科 自然の恵みと災害

巻末口絵には、家庭分野の各内容と他教科との関連を写真やイラストを用いて示しました。



▲深まる、広がる家庭分野の学習 口絵④